

ベストミックス・インベストメント・セミナーのご案内

皆様へ

師走を迎えられ何かとご多忙の時期かと存じ上げます。

お陰様で平成 28 年 1 月 16 日にて投資一任業および投資助言業を関東財務局に登録し丸 4 年を迎えます。内外株式市場は右肩上がりで上昇してきたことにより、剰余金が発生する基金も出始めていますが、中国経済の減速や米国金利の上昇懸念で一進一退の状況が続いています。このような環境の中で、2016 年の内外経済市場動向について、著名ストラテジストの方々の予測を聞く機会を設けたいと思います。また伝統的 4 資産間の相関係数が高止まりする中、リスク分散をしていると唱えていることが法令上問題がないかについて、証券等監視委員会にご勤務されていた弁護士の川東先生に解説して頂きます。これからも皆様にお役に立てるよう役社員一同が精進して参りたいと思いますので、引き続きご指導、ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

皆様の健康を願い、新年が素晴らしい年でありますことを祈願いたします。

平成 27 年 12 月吉日

ベストミックス・インベストメント株式会社

代表取締役社長

古川千春

○開催日：1 月 13 日（水）

会場・定員：東洋経済新報社 経済倶楽部ホール 100 名

住所：東京都中央区日本橋本石町 1-2-1 東洋経済ビル 9F

○開催日：1 月 14 日（木）

会場：NTT ラーニング・スクエア会議室

住所：〒105-0004 東京都港区新橋 4 丁目 2 1-3 新橋東急ビル

申込方法：①FAX：同封の参加申込書にご記入の上、03-6869-7711 にお送りください。

②メール：所属、役職、氏名、電話番号、参加希望セッションを、
seminar@bestmixinvestment.com にお送りください。

ご留意事項：当セミナーは年金スポンサーや自己資金運用をする投資家の皆様に情報提供を目的とするものです。協賛社・後援社のご紹介文は、各社が提供する資料を元に弊社の理解で記載されています。記載されている数値は信頼すべき情報に基づいていますが、その正確性を保証するものではありません。講演内容でご説明する株式及び債券等リスク性商品には元本を毀損する固有のリスクがあり、当社が情報提供する運用戦略には投資元本を毀損するリスクがあります。当社の投資一任運用報酬は、投資家の選択される運用戦略、成功報酬の採否、契約資産残高などにより変動しますので表示はできません。詳しくは、弊社担当者までお問い合わせいただくか、契約締結前交付書面に記載されております投資一任報酬体系をお読みください。また、当社は投資一任業務以外に金商法 35 条 1 項に規定する付随業務（セミナー等を通じたブランド・マーケティング）を登録しており、協賛社との間でコンサルティング契約を締結し報酬を得ています。お客様から頂いた個人情報につきましては弊社の法人情報管理規定及びコンプライアンス規定に基づき適切にお取り扱いいたします。詳細はお気軽にお問い合わせください。問い合わせ先：弊社コンプライアンス部：（直通：03-6869-7772）

主催：ベストミックス・インベストメント株式会社

協賛：GAM Ltd、後援：GAM証券投資顧問株式会社

協賛：JPアクチュアリーコンサルティング株式会社

1月13日(水) 東京会場 東洋経済新報社ホール

13:00	開場
13:30	開演ご挨拶 弊社 取締役会長 吉越昌司
	～著名ストラテジスト2名による2016年の見方～ 内外経済と市場は行方(楽観的予測と悲観的予測)
13:40	武者陵司 氏(武者リサーチ 代表)のオピニオン ＜プロフィール＞ 1949年、長野県生まれ。横浜国立大学卒業後、大和証券に入社。大和総研アメリカ 調査部長・チーフアナリスト、大和総研 企業調査第二部長を経て、1997年、ドイツ証券に入社。調査部長兼チーフ・ストラテジストを経て、2005年、副会長兼CIO 就任。2009年、株式会社 武者リサーチ 設立。 ＜主な著書＞ 『日本株大復活』PHP 研究所、2009年 『新帝国主義論—この繁栄はいつまで続くか』東洋経済新報社 2007年 『アメリカ 蘇生する資本主義—日本の活性化に何が必要か』東洋経済新報社 1993年 『摩擦と再編の構図』教育社、1982年
14:30	休憩
14:40	北野 一 氏(パークレイズ証券)のオピニオン ＜プロフィール＞ 2013年9月パークレイズ証券株式会社に日本株チーフ・ストラテジストとして、日本株式の市場分析、ポートフォリオ戦略などを担当する。1982年に三菱東京UFJ銀行(旧三菱銀行)入行、1997年より三菱UFJモルガン・スタンレー証券(旧三菱証券)にて日本株ストラテジスト、2006年よりJPモルガン証券、2013年5月よりモルガン・スタンレーMUFJ証券を経て、2013年9月にパークレイズ証券株式会社入社。2013年、米インスティテューショナル・インベスター誌・株式ストラテジスト部門ランキング1位。2007年以降、3回にわたり同部門ランキング1位を獲得している。1982年、大阪大学法学部を卒業。
15:30	休憩
15:40	演題：年金運用におけるリスク分散とコンプライアンス 講師：川東憲治 氏 (弁護士、ニューヨーク州弁護士。敬和綜合法律事務所パートナー) ＜プロフィール＞ 1988年東京大学法学部卒業。1994年米国イリノイ大学ロースクール修士。クリフォードチャンス法律事務所、モルガン・スタンレー法務部長、証券取引等監視委員会を得て現職。 ＜講演のポイント＞ リスク分散を目的とした伝統的4資産運用は、近年、資産間相関が高くなっている。現代投資理論ではリスクの分散は相関を低くすることになっているが、この状態でリスク分散を加入者に唱えるのは受託者責任上、法的問題はないのか。
16:40	閉会ご挨拶 弊社 代表取締役社長 古川千春

1月14日(木) 東京会場(新橋東急ビル NTT ラーニング・スクエア会議室)

13:00	開場
13:30	開演ご挨拶 弊社 代表取締役社長 古川千春
13:40	<p>年金資産運用の見直しの時代 ～スチュワードシップ・コードやコーポレート・ガバナンス・コード 講師：古川 千春 (弊社代表取締役社長)</p> <p><要点></p> <ul style="list-style-type: none"> ・資産運用の歴史について定量的と定性的に分けて解説。スチュワードシップ・コードやコーポレート・ガバナンス・コードの制定に伴い、受託者責任の観点から、今後、年金資産運用が取り組むべき課題について提言する。
14:30	休憩10分間
14:40	<p>演題：世界的に脚光を浴びるキャットボンド投資戦略について 講師：時枝 学武 氏 (GAM 証券投資顧問株式会社 代表取締役社長) <プロフィール> 東京銀行入行後、ハーバード大学大学院に社費留学。ゴールドマン・ザックスに転職後、GAM社へ入社。現在に至る。</p> <p><要点></p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャットボンド投資は、何故、リターンが高いか。また、経済リスクを原則追わないのかについて解説。 ・世界トップレベルの米国フェルマート社のキャットボンド投資戦略について解説
15:30	午前の部終了
15:40	<p>演題：スチュワードシップをベースにしたワールドワイド株式投資戦略 講師：相川弘行 氏 (ファースト・ステート・インベストメント社 代表取締役社長) <プロフィール> KDDI 入社後、KDDI の年金基金で資産運用担当し、富士通厚生年金基金に転職。その後、運用会社に転職し、キャピタル・インターナショナルから同社へ転職し現在に至る。基金と運用会社の両サイドから資産運用を経験した数少ない逸材。</p> <p><要点></p> <ul style="list-style-type: none"> ・19世紀半ばから英国エジンバラで築かれてきた投資理念「受託資産の保全と成長」に基づくロングオンリーの絶対リターン型とはどのような考えなのか、また5年以内には先進国と新興国を分離した運用は意味をなさなくなるとしている同社の投資戦略について解説。 ・現時点でタバコ会社に投資はせず、また児童労働に疑いのある企業には投資はしていない。
16:30	終了

* 止むおえない事情でスケジュール、講演内容、講師が変更になる場合があります。

* ご興味あるセッションのみの参加が可能です。

* 今回ご参加いただけない場合でも、上記テーマで個別にご説明いたしますのでお問い合わせください。

協賛社及び後援社のご紹介

GAM LTD 及び GAM 証券投資顧問株式会社

- ・GAM LTD は、スイス証券取引所に上場している GAM Holding AG 傘下にある独立系資産運用会社。グループ全体の運用資産は約 13.7 兆円。
- ・GAM 証券投資顧問株式会社は、GAM 社の日本法人で第一種金融商品取引業を登録し、銀行や証券会社などを通じて主に投信を提供している。また年金向けに投資顧問会社を通じて投資戦略商品を提供している
- ・世界 11 カ国に 1,000 名以上の専門スタッフを抱え、相対リターン型戦略と絶対リターン型戦略をバランスよく提供し、定評のある運用戦略を提供している会社として知られている。
- ・国内年金市場では、キャットボンド戦略、また金融機関を通じてエマージング債券運用などの戦略が提供されている。

◆日本法人所在地:東京都千代田区丸の内 1-3-1 東京銀行協会ビルディング TEL. 03-5219-8803

協賛社のご紹介

JP アクチュアリーコンサルティング株式会社

- ・JP アクチュアリーコンサルティング株式会社は、中立的な立場で退職給付制度に関する質の高いコンサルティングサービスを提供することを目的に、2000 年 12 月に年金数理人の黒田英樹氏が設立した独立系の年金コンサルティング会社
- ・設立以来の経営理念は「中立公正な立場で、企業の退職給付制度の設計、債務評価、制度運営等をトータルでサポートし、退職給付制度の健全な発展と退職後所得の充実を図る」としている。
- ・世界 25 カ国の独立系コンサルティングファームで構成される国際的な年金アクチュアリーネットワークであるマルチナショナル グループ オブ アクチュアリーズ アンド コンサルタンツ (MGAC) に加盟し、グローバルな観点から、クライアントのニーズに応じたアドバイスを提供している。

◆所在地:東京都千代田区有楽町 1 丁目 10-1 有楽町ビル 6F TEL. 03-3217-4400

主催社の紹介

ベストミックス・インベストメント株式会社

- ・モルガン・スタンレー・アセット・マネジメント(現モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント)を引退した古川千春が、絶対リターンを運用目標とし優れた内外運用会社の投資戦略を紹介し、またイノベーティブな報酬戦略を提案することを経営理念とし、モルガン・スタンレー、日興アセットマネジメントやJPモルガン・フレミングのOBと共に 2011 年 10 月に創業し、2012 年 1 月に投資運用業と投資助言業を登録した。
- ・報酬戦略では、マルチストラテジー契約の成功報酬型を契約した場合、運用資産額が元本を下回った場合、基本報酬が最大で 40%引き下げるという減額報酬制度を開発し、関東財務局に登録した。
- ・現在の主力商品は、GAM社のキャットボンドやエマージング債券・通貨LS戦略、またFSI社のワールドワイド戦略とし、インフラファンドもラインナップに加えている。
- ・現在、2厚生年金基金、大手メーカーの2企業年金基金、大手総合商社規約型年金、1金融機関との間で投資一任契約を締結している。

所在地

〒105-0004 東京都港区新橋 4-9-1 新橋プラザビル 1008 号

金融商品取引業者(投資運用業・助言業) 関東財務局長(金商)第 2612 号

加入協会:一般社団法人 日本投資顧問業協会 会員番号 012-02564